

# ノースボルト

【本社】 Gamla Brogatan 26 111 20 Stockholm Sweden

【URL】 <http://northvolt.com/>

## テスラ元幹部らが設立

同社は米テスラの幹部であったピーター・カールソン氏らが2015年に設立したバッテリーベンチャー。従業員は同社のほか、パナソニック、日産自動車、ABB、ルノーなどの出身者が名を連ねる。もともとはSGF Energyと言う社名であったが17年3月に現社名に変更している。

ビジネスモデルはファンドリー。半導体ファンドリーが半導体業界で定着しているが、蓄電池業界初の「蓄電池ファンドリー」を展開していく。具体的には、ラミネート型(パウチ型)、角型、円筒型などのフォームファクターをはじめ、正極材、負極材、電解液などの材料、エネルギー密度や出力などの特性などをカスタマーの要求に合わせてカスタマイズできる。

現在、スウェーデンにおいて年産32GWh規模の大規模リチウムイオン電池(LiB)工場の建設プロジェクトを進めている。建設候補地はヴェステロース市とシェレフテオ市。18年に着工、19年にデモ用の生産ラインを完成させ、20年から本格稼働を開始する予定だ。同プロジェクトにはスウェーデンの海洋事業大手ステナグループ、大手電力会社バッテリーフォール、スウェーデンの政府関連機関などが含まれる。17年10月には重電大手のABBが参加することを表明。同社は産業用ロボットをはじめとしたFA関連のノウハウを活用し、新工場の計画をサポートすると

もに、同社の投資部門であるABBテクノロジーベンチャーを通じて出資も行う。ABBのCEOであるウルリッヒ・シュピースホーファー氏は、「この他に類を見ない統合的な工場は、ABBのインダストリアル・オートメーション、スマートエレクトリフィケーションでのリーダーシップを示すものだ。また、今後増加していく、よりスマートで環境に優しい蓄電池ソリューションの需要に対応する手助けとなる」と語った。なお、スウェーデンを工場建設地として選んだ理由としてはクリーンな水、安価な電力といったインフラが充実している点を挙げている。

## 自動車用途が中心

用途は電気自動車(EV)をはじめとする自動車为中心となるが、定置型蓄電システムや工業用重機向けも手掛ける見込みだ。自動車ではEV需要が著しく高まる欧州の自動車メーカー向けに供給していくと見られる。欧州ではサムスン



(図表入る)